

# まちづくり メールニュース

Vol. 290  
(R04.12.26)

北海道開発局都市住宅課  
まちづくり相談窓口

まちづくりに関して紹介したい地域の取組、配信アドレスの変更等については、  
まちづくり相談窓口(メールはこちら)まで **※配信希望も随時受け付けております。**

## 今号の記事

…各記事のタイトルをクリックすると、記事掲載ページへジャンプします

○ [とっておきの冬ウポポイ](#)

○ [国立アイヌ民族博物館 第3回テーマ展示ウアイヌコロコタンアカラ  
- 民族共生象徴空間\(ウポポイ\)のことばと歴史 -](#)

○ [令和4年度「手づくり郷土賞」北海道内から受賞しました！！](#)

【イベント・募集案内等】

【イベント・募集案内等】

【その他(お知らせ等)】

開発局HPにアンケートフォームを作成しました！是非、皆様の感想をお聞かせください。  
[まちづくりメールニュースアンケート](#)

## とっておきの冬ウポポイ



とっておきの  
**冬ウポポイ**  
第1弾

とっておき、おいしさ！  
**お得なプレミアム付商品券を販売！**

**プレミアム付商品券  
2,000円を1,000円で販売！**

販売期間及び使用期間 12月1日(木)～2月28日(火)  
使用時間 9:00～17:00  
使用できる店舗 ウポポイ内の飲食店・ショップ・キッチンカー  
※入場券、有料プログラムには使用できません。  
【購入条件】12月1日(木)～2月28日(火)のウポポイ入場チケットご購入の方(年間パスポート入場者含む)  
【券額】500円券4枚綴り  
【販売数量】限定2000冊(なくなり次第終了)  
※お一人様1冊限り  
【販売場所】エントランス様チケット売り場

とっておき、輝き！  
**今年も幻想的なイルミネーションが登場！**

開催期間 12月2日(金)～1月22日(日)  
開催時間 15:30～17:00  
開催場所 子ネサニ広場

アイヌ文化にゆかりのある動物達を約8万3,000個の電球が浮かび上がらせウポポイを幻想的な空間に！  
【ウポポイイルミネーション】アイヌ文化にゆかりのある動物達をブロック型のイルミネーションで群やかに彩ります。ポロト湖を背景にした幻想的なイルミネーションを感じることができ、そのウポポイを楽しむことができます。

公開会社 公益財団法人 アイヌ民族文化財団(ウポポイ内)  
住所: Y059-0902 北海道白老郡白老町若草町2丁目3 電話: 0144-82-3914 FAX: 0144-82-3685 ホームページ

民族共生象徴空間(愛称:ウポポイ)では、冬のイベントとして、12月からポロト湖を背景に約8万3,000個の電球が**幻想的に空間を彩るイルミネーション**や、

ウポポイ内のショップ等で使用できる**お得な「プレミアム付商品券(2,000円分を1,000円で販売)」**の販売を行っています。

### 開催期間

**イルミネーション** 12月2日(金)～1月22日(日)

**プレミアム付商品券** 12月1日(木)～2月28日(火)



SNSの撮影にも  
ぴったりだボン♪



イベントの詳細につきましては、下記リンクからご確認ください。

[とっておきの冬ウポポイ【第1弾】- ウポポイ\(民族共生象徴空間\) NATIONAL AINU MUSEUM and PARK \(ainu-upopoy.jp\)](#)

とっておきの  
**冬ウポポイ** 第2弾

「イラマンテ(狩猟)〜いのちへの感謝〜  
極寒の冬を生きる知恵と技にふれる」

ウバックマ特別版  
天内重樹さんと門別徳司さんの  
「イラマンテ」トーク

1月9日 00 15:30 - 16:15 00 ポロ チセ 00 42名

**天内重樹さん**  
白樺町出身、3歳頃からアイヌ舞踊に興味を持ち、祖母と参加するようになる。成人後、高峯・根本と三郎さんより白樺アイヌ伝統舞法「マレツ逸」を一人から教わる。2019年、若くして白樺アイヌ協会の会長に就任し、アイヌ民族の継承でも継承を促すように。現在は株式会社ジエで働きながら、アイヌ民族の文化保存、伝承に努めている。

**門別徳司さん**  
門別町(現在の日高町)出身。父の影響でアイヌ文化に触れ、意欲するようになる。酒場の仕事に携わりながら、修業とともに狩猟や舞踊について学び始める。2012年、狩猟免許取得。その後アロのハンターとして独立し、修業ワークシヨップ「マナチキンプ」を開業。現在は株式会社早稲野アイヌ文化振興会に勤務しながら狩猟を続けている。

ウバックマ特別版  
天内重樹さんの自筆に於ける伝承の物語  
1月9日 00 10:30 - 11:00  
00 ポロ チセ 00 42名

雪ながらの誇りもしたい  
-現代のアイヌタガシとして、門別徳司さんの物語  
1月9日 00 13:00 - 13:45  
00 ヤイハノツカラ チセ(体験学習費) 00 60名

**イベアノ!**

**鹿肉の串焼き「チマカム」**  
鹿肉をワイルドに串焼きした「チマカム」をエント茶と一緒に無料で提供します。  
1月8日 00 10:45 - 11:30  
00 芝生広場  
※最大定員は20名(予約なし)です(体験学習費)  
00 100名

**鹿肉まん「ユクカムまん」**  
食べやすく味付けした鹿肉まん「ユクカムまん」をエント茶と一緒に無料で提供します。  
1月8日 00 14:45 - 15:30  
00 芝生広場  
※最大定員は20名(予約なし)です(体験学習費)  
00 100名

また、2023年1月からは、  
アイヌ民族の極寒の冬を生きる知恵と技にふれる様々なイベントを実施します。

**実際に狩猟をしているハンターの方の貴重なお話**のほか、  
**鹿肉の串焼き「チマカム」、鹿肉まん「ユクカムまん」の無料提供、アイヌの狩猟道具である鹿笛づくり**  
など盛りだくさんの内容です！

さらに、1月下旬から2月上旬にかけて  
**ウポポイドローンショー**を開催！  
300機のドローンがウポポイの空を彩ります(詳細は次ページ)。  
この機会にぜひウポポイへお越しください。

**アクセス**

札幌から約1時間、**乗用車** 白老インターから約10分  
新千歳空港から約40分 **電車** JR白老駅から徒歩約10分



イベントの詳細につきましては、  
下記リンクからご確認ください。  
[とっておきの冬ウポポイ【第2弾】-ウポポイ\(民族共生象徴空間\) NATIONAL AINU MUSEUM and PARK \(ainu-upopoy.jp\)](#)

とっておきの  
**冬ウポポイ** 第2弾

**エヤミコイキアノ!**  
カケスを捕ろう!

苫小牧アイヌ協会会長の作田さんからカケスについてご説明いただきながらカケス捕りの疑似体験を行います。

1月7日 00 11:00 - 11:30  
00 15:30 - 16:00  
00 ショックチセ  
00 20名

**口承文芸特別公演**  
ネウサツアノシロ

帯広カムイトウホボイ保存会会長の道井泰々さんをお招きし、帯広地方に伝わる物語を上演させていただきます。

1月7日 00 8日 00 11:30 - 12:00  
00 14:30 - 15:00  
00 ポロ チセ  
00 42名

**鹿笛作り**

鹿と狩猟、自然環境と文化の関係について学びながら、狩猟道具の一つである「鹿笛」を作ります。

1月7日 00 12:30 - 13:30  
00 ヤイハノツカラ チセ(体験学習費)  
00 8名 ※事前メール予約  
00 1500円

**イノミアイヌの祈り・歌・踊り**

動物の魂をカムイの世界へ送り出す伝統儀礼イヨマンテの精神をストーリー性のある演出によって紹介します。

1月9日 00 11:30 - 12:00  
00 ウエカリ チセ(体験交流ホール)  
00 303名  
※エントラシロに於ける室内またはウエカリチセにて観覧をお楽しみください。

**鹿皮の衣服試着体験**

牛革よりも耐久性が高い上、軽い鹿皮でできた衣服を実際に試着して写真撮影をすることができます。

1月7日 00 9日 00 10:00 - 15:00  
00 ヤイハノツカラ チセ  
00 8名 ※事前メール予約

**ペーパークラフトのプレゼント**










弓矢体験「アツノツ」に参加した方限定で、自宅で楽しめる仕掛け弓のペーパークラフトをプレゼント。

1月7日 00 9日 00 10:00 - 10:20  
00 11:15 - 11:35  
00 14:15 - 14:35  
00 チェタカネアノコタン(伝統的コタン)屋外

300機のドローンが  ウポポイの空を彩る

# ウポポイ ドローンショー

*Upopoy Droneshow*

2023 1.27  .28  .29  /  
2.3  .4  .5  /  
2.10  .11  .12 

開始時刻 17:30~(約7分間)

※気象条件によって、中止となる場合がございます。

開催の有無については、下記の公式WEBサイトをご覧ください。



場所

民族共生象徴空間 **ウポポイ**  
(有料エリア)

お問い合わせ

公益財団法人 アイヌ民族文化財団(ウポポイ内)  
〒059-0902 北海道白老郡白老町若草町2丁目 TEL/0144-82-3914

最新の情報は  
こちらから!

公式WEBサイト  
ウポポイ 



  
**ウポポイ**  
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK

# 国立アイヌ民族博物館 第3回テーマ展示

## ウアイヌコロ コタン アカラ

### — 民族共生象徴空間（ウポポイ）のことばと歴史 —

開催期間：2022.12.13～2023.2.12

#### 展示概要

本展タイトルの「ウアイヌコロ コタン アカラ」は、「民族共生象徴空間（愛称：ウポポイ）を私たちがつくる／つくった」という意味です。

# ウアイヌコロ コタン アカラ

国立アイヌ民族博物館 第3回テーマ展示

民族共生象徴空間（ウポポイ）の  
ことばと歴史

National Ainu Museum 3rd Seasonal Exhibition  
*uaynu kor kotan a=kar*  
Ainu language and history of the National Ainu Museum and Park

12/13 - 2/12  
Tue 13 - Sun 12

※休日は川端（9日又は10日）の都合は各自の便の申し及び年末年始（12/29日～1/3日）

国立アイヌ民族博物館 特別展示室



NATIONAL AINU MUSEUM  
国立アイヌ民族博物館

主催：国立アイヌ民族博物館  
協賛：北海道、北海道教育委員会、公益社団法人北海道アイヌ協会、一般社団法人アイヌ協会  
協力：自民党、自派別教育委員会

※「ウアイヌコロ コタン」は「民族共生象徴空間」（愛称：ウポポイ）をアイヌ語で表した名称です。  
※「ウアイヌコロ コタン アカラ」はアイヌ語で「民族共生象徴空間を私たちがつくる／つくった」という意味です。

- ☆国立アイヌ民族博物館はウポポイ内にあります。
- ☆本展の観覧料はウポポイ入場料に含まれます。

#### 関連イベント

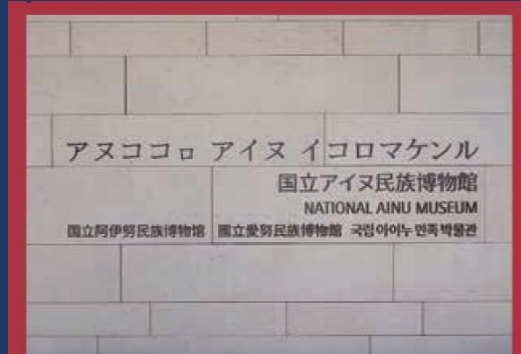
本テーマ展示の展示担当者によるギャラリートーク、館内のアイヌ語表示をめぐるワークショップなどの関連イベントを予定しています。詳細はウェブサイトをご覧ください。  
<https://nam.go.jp/exhibition/floor2/special/akar2022/>

本展ではウポポイが開業に至った経緯と、所在する土地の歴史をポロトコタン（1984年に旧アイヌ民族博物館開館）を中心に紹介します。

こうした歴史とともに、ウポポイの現在として、アイヌ語を第一言語とし、アイヌ語による解説文や案内表示などに取り組んでいることを紹介します。



旧アイヌ民族博物館開館告知ポスター（1984年）



博物館入口のサイン

## 令和4年度「手づくり郷土賞」北海道内から受賞しました！！ ～大賞部門と一般部門それぞれで受賞です！！～

今年8月のメールニュース288号に掲載しました、「令和4年度 手づくり郷土賞」につきまして、このたび、有識者による手づくり郷土賞選定委員会が開催され、全国各地から大賞部門に6件、一般部門に29件の応募があり、優れた活動として、大賞部門が1件と一般部門が16件選定されました。このうち道内からは、**大賞部門で1件と一般部門で1件が選定されました！！**



雪かき実施状況

地区防災計画意見交換会

### <活動内容>

道路沿いの除雪後に生じる雪壁によって流水景観が損なわれる課題を解決し、来訪者に流水景観の魅力を提供するため平成19年度から雪かきボランティアを開始。活動によって流水景観を楽しむ来訪者が増えたほか、参加者である地域住民や企業、観光客の一体感や道路に対する親しみを向上させている。参加者は年々増加し、平成28年度以降は毎年100人以上が参加している。平成30年度からは冬期避難訓練との連携実施をはかり、斜里町ウトロ地区の地域住民や観光客の防災意識を高め、冬の災害に対する備えの充実に貢献している。

### <地域活動団体>

しれとこ・ウトロフォーラム21

## 大賞部門受賞！！

案件名：知床のガードレール雪かきプラス！

～真冬の避難・命を守るまちづくり～

団体名：しれとこ・ウトロフォーラム21【斜里町】

全国で唯一の選定です！！

## 一般部門受賞！！

案件名：”美しい村”鶴居のサイクルツーリズム  
～牧歌的風景を活かしたサイクリストの聖地へ～

団体名：特定非営利活動法人 美しい村・鶴居村観光協会【鶴居村】

まちなかサイクリング  
(ブドウ畑のある風景)秋はタンチョウ見ながら、  
サイクリングも

### <活動内容>

鶴居村は観光資源に恵まれているが、観光による地域経済への波及効果が限定的なため、経済の活性化、観光客との交流による村民の郷土愛を育むことを目的として、サイクルツーリズムの推進に取り組む。村の景観や食を楽しむサイクルマップの作成や酪農体験等を用意するなど観光客の滞在時間を延ばし、村民との交流機会を作っている。村内宿泊客向けに電動自転車を無料で貸出すモニターツアーでは、約2,500人の村で毎年200人以上の観光客が、村道や林道におけるサイクリングなどを楽しみ、村での滞在を満喫するなど、観光振興に寄与している。

### <地域活動団体>

特定非営利活動法人 美しい村・鶴居村観光協会

受賞した団体の皆様おめでとうございます！！

「手づくり郷土賞」の詳細につきましては下記サイトをご参照ください。

<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>